

DOYU

I W A T E

5
May

2022
Vol.160

同友いわて



2022年 新入社員合同入社式
~自ら考え未来を拓き、地域の暮らしを支える存在に~

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。
岩手県中小企業家同友会 | <http://www.iwate.doyu.jp/> |

2022年

新入社員合同入社式

新たな門出を祝って

自ら考え未来を拓き、

地域の暮らしを支える存在に

4月1日（金）、新入社員

合同入社式が18社31名の新入社員、26名の経営者、幹部社員の合計57名の参加でホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて開催されました。ご来賓として岩手県商工労働部 定住推進・雇用対策室長の三河孝司氏、盛岡市商工労働部長の赤坂國彦氏にご臨席いただき、厳かにおこなわれました。



記念講演 村松幸雄氏



(株)仙北造園 黒澤瑠香氏

自分の頭で考える力を

はじめにあいさつに立った田村満代表理事は「全国で会社といわれる組織の数は約700万社と言われています。その中で大企業はわずか1万2千社しかありません。大半が中小企業です。まさに私たちの暮らしの根幹を支える役割を果たしています。その中

不安は周りを頼り
どうか乗り越えて

小企業に入社した皆さん一人ひとりが未来を担う大切な人材、宝だと思っています。経営者はこれから皆さんが活躍していただける大きな期待感を持っていきます。その時に1つお願いしたいのは自分の頭で考えること。指示されたことをそのままこなすのではなく、考えて行動すること。ぜひ頭の隅に入れてこれからの人生を送っていただきたい」と力強いメッセージがありました。

先輩からの激励のメッセージとして入社2年目の(株)仙北造園 黒澤瑠香さんより「本日は入社される皆さんは今どんな気持ちでここにいますか。多分これから頑張っていこうという決意や、これからちゃんとやっていけるだろうかという不安など様々な気持ちで

人生の目的
と航海図は
早く描く

臨んでいると思います。しかし、これから仕事をしていく中、自分で解決できないことや、壁にぶつかった時は一人で抱えず先輩や、同期の社員、友人、家族など周りの人に頼って乗り越えていってください。」とエールをおくれました。

式典の後に行われた記念講演では、信幸プロテック(株)取締役会長 村松幸雄氏(岩手同友会相談役)から、「生きがいのある人生を創造しよう」私たちは何のために働くのかをテーマにお話をいただきました。人は誰もが幸福な人生を築き、過ごしたいと願っています。これは社長も社員

もお客様も社会も同じです。それを共に実現させる場が「職場」であり就職の真の目的です。今世界的にコロナ禍と昨今の戦争や本当に不透明な混沌とした時代ですが、だから「ありたい姿」を描いていかなければと思います。人間だけに与えられた能力は未来を考えることです。そして

岩手県中小企業家同友会 2022新入社員合同入社式



「働く」とは社会の役に立ち続けること。役に立ち続けるとは、誰かや多くの人々に「もつと喜んでいただき続けること」です。本日はれの舞台に立った新入社員の皆さんへできるだけ早く人生の目的と航海図を描き、掲げてください。そして今日巡り合った同期の仲間達と共に、末永く学び合い、競いあい、励ましあってください。という言葉

を贈り講演を終えました。

社会の役に立てるように
なりたい!

新入社員からは、「もの凄く緊張しましたが、同時に今日から社会人となり、これから頑張って仕事をしたい」と思っていた入社式だった。「地域を支え、社会の役に立てるように頑張りたい」と思っていた。」など、それぞれ期待と希望を胸に、新しい一歩を踏み出した入社式となりました。

新入社員代表の決意表明

本日は私たち新入社員のために、このような立派な入社式を開催していただき誠にありがとうございます。



す。また、このような不安定な社会状況の中、私たちを迎え入れてくださった各企業の方々につきましても、重ねてお礼申し上げます。

今日から社会人となり、岩手県中小企業家同友会会員企業の一員として新たな生活を始めることを、大変ありがたく、また嬉しく思っております。

働くことを通して、生まれ育った岩手県に貢献できるように、また先輩方が築いて来られた各企業の名に恥じぬように、日々精進し

ていく所存でございます。

まだまだ未熟で頼りない点はあるかと思えます。ですが、若さを活かし、何事にも全力で取り組み、変化の多い時代にも対応できるように柔軟性を持って、少しでも早く社会の役にたてるよう力を尽くして取り組んでまいります。

どうか先輩方におかれましては、ご助言ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございます。

令和4年4月1日

住工房森の音有株式会社

美建工業

菅原 愛香



2022新入社員研修会

3年ぶりに対面で開催、会って話せる喜び、
ともに学び合える感動を実感！

新入社員合同入社式を終え、4月4日、5日の二日間にわたり2022新入社員研修会が、アートホテル盛岡で開催されました。

コロナ禍の中で2年間、完全オンラインでの開催でしたが、今年3年ぶりに対面での開催となりました。16社25名の新入社員と16名の経営者、幹部社員が参加し、会って話せることの喜び、ともに学び合える感動を実感した研修会となりました。

はじめにあいさつに立った下村善勝社員共育委員長は、「こうして皆さんが一堂に会して学び合えることに、私たちも本当に嬉しい。こうして同期の仲間と一緒に過ごせる貴重な時間を大切に、「何のために働くのか」「どんな人生を歩みたいのか」を一人ひとりが自分に向き合い考える時間にしてほしい」と話し、



研修会がスタートしました。

まだまだ緊張感が一杯の一日目は、まず一人ひとりの気持ちを聞き合える場をつくるために、アイスブレイクを中心に行われました。

他己紹介では、二人組みになって相手をインタビューし、相手になりきって皆さん

にその持ち味を紹介します。初めて会ったはずなのに、いつの間にかグループが以前からの仲間のような一体の雰囲気になっていきます。

その後、ブロックを使ったコミュニケーションゲームへと続きました。別室にある色とりどりのブロックでつくった模型と同じ模型をつくるグループ対抗ゲームです。言葉だけで伝え合い、設計図の作成から模型の作製までグループでコミュニケーションをと

りながら完成させるものです。非常に難しい内容ですが、



新入社員は協力しながら軽々と解決していきました。

ひとチームだけ、時間内に完成することができないチームがありました。助言者はぐっと我慢して、自分たちで考える時間に向き合います。

そして全チームが完成するまで、参加者全員で、どうすればよかったのか、自分たちどんな協力ができたかなどを、じっくり考える時間となりました。

マナーの語源から考える

また一日目の最後には、「人間としてのマナー」の講座を行いました。社会人としてのマナーの基礎はもちろん大切ですが、その前にどうしてマナーが大切なのか、その語源から学びます。man n e r ll way of l i v i n g という英英辞典に示してある語源から紐解き、マナーとは人間の生き方そのものであることや、ユネスコの学習権宣言にも触れ、学ぶことが自らが歴史をつくる主体になる根幹であることなどを学び、こ

れまでの学生時代には経験のない時間を過ごしました。その後行われた挨拶の練習や電話の応対などでは、早速実践に生かしている姿がありました。

自分は何処に、何のために向かうのか

翌日、二日目は「私の人生設計、10年ビジョンを描く」講座からスタートしました。

新入社員合同入社式での記念講演に引き続き、信幸プロテック(株)取締役会長の村松幸雄氏から、問題提起をいただきました。

一人ひとりの人生をヨットにたとえ、何処に行くのか目標がなければ、進む方向が見つかからない。何処に何のために向かうのかが明確になるほど、自分が描く夢が実際に実現する未来に近くなることなど、これまで会社で社員と取り組んで来た人生設計書作成の実例をもとに、お話いただきました。

信幸プロテックでは、毎年の経営指針の発表時に、全社員の人生設計書も併せて発表

の時間を設けています。20年以上も継続し、積み上げてきた学び合いの土壌になっています。

自分の頭で考え、描き、少しずつでも積み上げる

小企業家同友会 2022新入社員研修



その後、実際の取り組み事例として、信幸プロテック社員の杉澤寿貴さんに、ご自身の人生設計書を見せていただきながら、報告を戴きました。杉澤さんは、「最初はプライベートも、会社での成長も、まったく描けなかった。それでも毎年、毎年自分に向き合い、具体的に書いていくことで、実現することが一つ、また一つと増え、それが嬉しくなってまた取り組む、という積み上げになってきた」と話し、自分で考えて描くこと、少しずつでも毎年続けること

の大切さを、ご自身の体験からお話いただきました。

その後の質問コーナーでは、20以上もの質問が出され、休憩時間にその一つ一つに回答を書き入れる杉澤さんに、助言者からも感嘆の声があげられました。数年前は同じ新入社員としてこの場においてになった杉澤さんですが、終了後「このまま現場に戻ります」とユニフォームを着て会場をあとにする後ろ姿に、先輩社員の成長を感じた時間となりました。



ました。

「自分の人生は自分で描く」

その後、参加者全員が、10年ビジョンと人生設計書づくりに挑戦しますが、簡単にはいきません。それでも自分と向き合った時間を、グループの皆さんに発表すると、笑顔が溢れてきます。

今回ははじめのきっかけですが、「自分の人生は自分で描く」第一歩となりました。

岩手同友会ではこの後、新入社員フォローアップ研修会や、社員共育塾、中堅幹部・幹部社員共育講座でも、継続してこの自らの人生を自ら描くことを問いかけていくこととなります。

研修会の最後には、「今年一年私が大切にしたいこと」を色紙に書き、全員の前で発表しました。「あいさつ元気一番」「誰よりも早く出社」など、それぞれの決意が描かれた色紙は、会社に戻って、先輩社員の皆さんにも発表を聞いてもらいます。

最初に出会ってからだった



二日で、表情も姿勢も一人の立派な社会人です。半年後どんな姿で会えるのか。元気に再会できることを約束し、解散しました。



新入社員の感想から

以下研修会の感想レポートの一部をご紹介します。

●この二日間の研修の中で「なぜ」「どうして」「何のために」という問題提起がいくつもありました。そのたびに自分は今まで考えたり、疑問を持つことを避けてきたのだと痛感しました。答えを追求するということは物事の解決だけではなく、自身の成長にも繋がると思いました。今回の学びを無駄にせず日々過ごしていきたいと思います。

●何をすべきかわからないことがたくさんある中で、教えてくれる人がいる環境は特別だと思えます。学べていることに感謝し、常に謙虚に頑張っていきたいです。

●同世代の人たちがどのような考えを持ち、どのようなことを思いながら社会人の一人になるのかを聞くことができた貴重な時間でした。私も会社の一人としてこの世界をつくっていく、持続していこうと思えます。

●この二日間で自分に何が一番足りないのか。何を目標にすることが大切なのか。を見つけることができたと思います。

●今回の研修で学んだことを、ここで終わりにするのはなく、会社に戻った時に実践し早く成長できるように行動していきたいと思えます。

●この二日間、私にとつて得られることも多く、とても楽しい時間でした。他の社員さんの話や先輩の話聞き、とても悩み、あらたな発見もありました。二日間のことをしっかりと持ち帰り、これからの仕事に繋げられたらと思います。

●最初はわからないことが多く、先輩方に何度も助けられる場面があると思います。今まで様々な人、場に支えられ今の自分がいると思うので、感謝の心を大切に、これからの仕事を頑張っていきたいです。

●この二日間で得た出会い、学びは私の大切な財産です。この経験が無駄にならないように、会社でも頑張りたいと思えます。

●「初心の心を忘れず」という言葉を常に忘れず、ミスしても諦めずに何回も挑戦を繰り返して何か一つでも会社やお客様の役に立てるように働いていこうと思えます。

ドイツからの風



池田憲昭氏

プロフィール
1972年長崎県生まれ
岩手大学人文社会科学部(ドイツ文化専攻)卒業、フライブルク大学森林環境学ディプロム課程(修士相当)卒業
フライブルク地域を拠点に、ドイツ環境視察セミナーのオーガナイザー、異文化マネージメントのトレーナー、企業サポーター、日独プロジェクトのコーディネーター、専門通訳、ジャーナリストとして活躍されています。2011年9月Arch Joint Vision社を設立 現代表。

「春の訪れ 復活と再生」

欧州は今(4月中ば)、イースターです。クリスマスと共に大切な里帰りの期間。日本のお盆と正月に相当します。

イースターは復活祭。私たち家族が住むシュヴァルトヴァルトの麓の人口2万人の小都市ヴァルトキルヒ市。街



の中心部を流れるエルツ川に架かる歩道橋が「復活」しました。駅と中心街をつなぐ大切な橋です。1935年に建設された鋼鉄製で木の板が敷

いてある橋は、ここ数年、老朽化が問題視されていて、2020年より定期的に検査が行われていました。2021年の春の検査で、「危険」と判断され、すぐに閉鎖、そして撤去され、新しい橋の計画が進みました。新しい橋は、木構造に。2021年の暮れに完成しました。この場所に最初に橋が架けられたのは、文献によると1895年

で、その時は木造だったそうです。ほぼ1世紀の時を経て、木造橋が「復活」というわけです。

街の名前はヴァルトキルヒ(森の教会)なので、木が合っています。しかも今回の橋は、屋根付き。中世の頃からある

木造橋のデザインです。これ

の長く荘厳なバージョンはイスのルツェルンにあります。木も鉄も、日照りや雨風によって老朽化します。ベタベタ塗料を定期的に塗ってマテリアルを守るという方法と、このように屋根をつけて守るという方法があります。

後者の方が初期投資は大きくつきます。でも濡れた木の上で足を滑らせて転ぶリスクは少ないでしょう。優秀なエンジニアや職人も、その腕前を披露することができました。構造設計は大型木構造の建設物に強いフライブルクの構造設計事務所が担当し、橋の建設は大型木造建築物を専門にするシュヴァルトヴァルト高地の工務店、基礎工事は地元ヴァルトキルヒの土建会社が請負いました。昔の木造床の鉄橋より美しいし、市民に末長く愛されるでしょう。

職場や学校、自宅へ向かう市民、犬を連れて、乳母車を押して散歩する市民の気分をリラックスさせます。それら間接的な経済・社会効果はどれくらいあるでしょうか？ 最近、一輪車にはまっている私の末娘は、先週、春日和の夕方、その赤い愛車で快適に川越えしました。美はよりサステイナブル。

先週、仕事で訪れたケルンでも、ホームのシュヴァルトヴァルトでも、フライブルクでも、気まぐれな4月の天気の様子見しながら慎重に、新芽や花が芽吹き出しています。

昨日ガーデンセンターに行ったら、広い駐車場がほぼ満杯でした。花を咲かせ、なおかつ食べることもでき、冬の凍結にも強い多年草の苗数種類と洋梨の苗木を、娘と一緒に買ってきて、家の小さな庭に植えました。家の裏に広がる市有林(市民の税金で所有・管理されている森)から少し拝借してきた落ち葉と腐葉土を土壌改良剤として混ぜ込みました。

イースター(復活祭)のデー

マは「再生」です。自然は、環境の変化に賢く適応しながらも、毎年同じリズムで再生を繰り返しています。人間もサステイナブルな適応力を持ちながら、毎年繰り返しでも、飽きずに安心感を得られるリズムを備えた生活文化を創造する力があると、希望を持って、春の訪れに感謝しています。




新 会 員 紹 介


支部地区	県南支部	
氏名	千葉 雄平	
企業名	(株)フロムワン	
住所	奥州市水沢佐倉河字東広町 3-5 オフィス慶徳 2F	
T E L	0197-34-0128	
F A X	0197-34-0031	
事業概要	保険代理店、車両販売・リース業、建築業者仲介業	


支部地区	県央支部	
氏名	多田 貴博	
企業名	多田農産	
役職名	代表	
住所	遠野市宮守町達首部 30-17	
T E L	090-7249-8894	
事業概要	農林業	

支部地区	県央支部	
氏名	菊池 広樹	
企業名	古屋敷農園	
役職名	代表	
住所	遠野市宮守町 下鱒沢 12-40	
T E L	090-4478-2246	
事業概要	農業（ミニトマト他）	

支部地区	県北支部	
氏名	伊藤 暢	
企業名	(株)岩手町ふるさと振興公社	
役職名	支配人	
住所	岩手郡岩手町 大字五日市 10-121-20	
T E L	0195-61-1600	
F A X	0195-61-1601	
事業概要	岩手町の第3セクター、道の駅石神の丘、石神の丘美術館、沼宮内駅プラザあいの受託管理	

支部地区	県北支部	
氏名	千葉 茂人	
企業名	(有)千葉燃料店	
役職名	代表取締役	
住所	岩手郡雫石町長畑 196-4	
T E L	019-692-1414	
F A X	019-692-0121	
事業概要	LPG・石油・A 重油・軽油・住宅設備機器	

支部地区	気仙支部	
氏名	宮川 光太郎	
企業名	こと京都(株)陸前高田工場	
役職名	執行役員本部長	
住所	陸前高田市竹駒町字 相川 154-8	
T E L	075-601-0668	
F A X	075-601-0662	
事業概要	京都府産九条ねぎの生産・加工・販売、国産ねぎの仕入れ・加工・販売、京野菜の卸販売、通販事業	

支部地区	県北支部	
氏名	三浦 雄也	
企業名	Miura Green Garden	
役職名	代表	
住所	二戸市浄法寺町焼場 84	
T E L	080-6027-2061	
F A X	0195-38-2061	
事業概要	農業（花き）	

支部地区	気仙支部	
氏名	福山 宏	
企業名	(株)地域活性化総合研究所	
役職名	取締役主任研究員	
住所	大船渡市盛町内ノ目 13-41	
T E L	0192-22-7115	
事業概要	地域を活性化するための IT 人材の育成。首都圏アンテナショップ三陸 SUN によるマーケティング活動	

新会員募集！
★仲間の輪を広げましょう★

皆様のお知り合いの経営者「この方にぜひ同友会の入会をオススメしたい」という方がいらっしやいましたら、ご紹介ください！お待ちしております。

支部地区	県央支部	
氏名	高橋 和久	
企業名	(株)高橋農園	
住所	紫波郡紫波町片寄 字堀米 31	
T E L	019-673-7755	
F A X	019-673-7755	
事業概要	農産物の生産、加工、販売、自社店舗の運営	

素心知困

元教育学会会長大田堯氏の「生命(いのち)のきずな」。岩手同友会の新入社員合同入社式・研修会の記念品として毎年贈って来ました。▼60兆の細胞でできている生命の特長。複雑なヒトゲノムの配列でできたヒト一人ひとりの違い。世の中に一人も同じ人間はいないこと。▼新入社員、そして関わる私たちにとっての3日間は、一人ひとりがそんな奇跡的に守られてきた、かけがえのない生命であることを、深く考える場となります。▼まさか現代に80有余年前の大田氏の若き日の兵営の修羅場が重なるとは。現実目の前で続く欧州の災禍は、「何のために生きるのか」という根源的な問いも、しっかりと心に響いたはず。▼井上ひさしさんの言葉。「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかしく、ふかいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに、まじめなことをゆかいに、そしてゆかいなことはあくまでゆかいに」▼どう教えるかと前のめりになる私たちを背に、「初心忘るべからず」と今年の決意を書いた新入社員の色紙。実は毎回学ばせてもらうのは私たちの方です。

■本紙掲載の例会や諸事業には、所属支部に関係なくどこにでも参加できます。ご連絡下さい。www.iwate.doyu.jp
 ■例会や役員会などのカレンダーと事業案内を随時更新しています。■本紙掲載の事業への出入返信は、同封のファックス返信用紙またはe.doyuをご利用下さい。

節電は経費削減につながります!

オフィスの照明を見直し、経費削減を実現しませんか?
 お客様のニーズに合わせたLEDソリューションをご提案します。

- 長寿命
- 消費電力カット
- CO2削減
- 発熱が少ない

現場調査から取付工事まで、すべて平金商店へお任せ下さい!
 LEDに入れ替えた場合のコストシミュレーションも可能です。
 ぜひお気軽にご相談ください。

株式会社 **平金商店** TEL:019-624-2121

めだか

有限会社いわてにつかコミュニティ企画
 (事業内容) デイサービス/生活介護/訪問介護/住宅型有料老人ホーム
 児童デイサービス/相談支援事業所/訪問看護/就労継続支援B型

ゆたかな幸せのために、より良い環境創りで真の循環型社会を目指します。

浄化槽保守点検 植物 光合成 CO2 エネルギー 燃焼 BDF燃料 BDFの製造・販売 食用油 飼料化 畜産物

紫波環境株式会社
 岩手県紫波郡紫波町南日語字小路口70-1
 TEL:019-672-2656 FAX:019-601-2686
 http://shiwakankyo.com/

し尿・浄化槽汚泥収集運搬

オリジナルラベルワインを作成します

周年記念、御中元、お歳暮、ノベルティ等

自園自醸ワイン **紫波** 社名ロゴ 写真OK 包装のし無料 12本以上 作成料無料
 岩手県紫波郡産ぶどう100%

お申し込み・お問い合わせ
Tel. 019-676-5301
 自園自醸ワイン紫波 (株)紫波フルーツパーク
 醸造元 〒028-3535 岩手県紫波郡紫波町遠山字松原1-11

Southern Iwate **DSG** サザン岩手ドライビングスクールグループ
 Southern Iwate Driving School Group

陸前高田ドライビングスクール 三陸技能講習センター
 RIKUZENTAKATA DRIVING SCHOOL Sanriku skill training center

平泉ドライビングスクール 遠野ドライビングスクール
 HIRAIZUMI DRIVING SCHOOL TOHNO DRIVING SCHOOL

携帯サイトはこちら
 http://www.si-dsg.com/mobile

物を大切にし環境にやさしくありがたい 使わない人から使いたい人へ
 総合リユースショップ **DokiDoki 2nd STREET**

(株)トータル・リユース

代表取締役社長 **伊瀬 幸郎**
 ise yukiyo

本社 〒026-0041 岩手県釜石市上中島町2-2-33
 TEL:0193-21-2126 FAX:0193-21-2127
 携帯 090-8780-3296
 E-mail: trise@arion.ocn.ne.jp

人と自然にやさしい環境を創り地域型企業として貢献します。

岩手日化サービス株式会社
 〒020-0402 盛岡市黒川 22-56
 TEL 019-696-5611 FAX 696-5614

- 水まわりのりょうりょう
- 住居設備のワンダーサービス
- 浄化槽
- 北上製菓所

包装設計のプロフェッショナル「東北ウエノ」は、「適材適包」でお客様をサポート致します。

「PACKAG ENGINEERING」

詳しくはホームページで <https://www.touhokuueno.co.jp/>

株式会社東北ウエノ
 〒021-0893 本社:一関市地主町3-35 TEL0191-21-4531
 テクニカルセンター:一関市地主町7-15 TEL0191-32-5020

輸送包装便覧.com <https://www.transport-package.com/>

DOYU I W A T E
 同友いわて
 2022 Vol.160

発行/岩手県中小企業家同友会
 広報委員会

2022年5月1日発行

〒02010878 岩手県盛岡市着町4-15 カガヤ着町ビル3F
 TEL019-626-4477 FAX019-626-1644
 Mail: info@iwate.doyu.jp